

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期氷見市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

富山県氷見市

3 地域再生計画の区域

富山県氷見市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、1950年の70,149人をピークに減少を続け、2020年には43,950人となり、第3期氷見市人口ビジョンにおいて、今後も減少し、2050年には19,776人と見込んでいる。

若い年齢区分ほどその傾向が顕著であり、2050年の年少人口は2020年の約33%、生産年齢人口は約38%に減少し、また、それぞれ総人口に占める割合も、2020年に約9%だった年少人口は2050年には約6%に、生産年齢人口は約51%から約39%になると見込んでいる。一方で老年人口は減少するものの、総人口に占める割合は約40%から約55%に増加し、生産年齢人口1人で1.4人程度の老年人口を支えることになると見込んでいる。

そのため、「第1期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015年度から2019年度まで）」及び「第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020年度から2025年度まで）」（以下「第2期総合戦略」という。）に基づき、ソフト・ハードの両面から子育て環境の充実に取り組んできたほか、移住定住施策等を積極的に推進し、その結果、人口減少に対して一定の成果があったものの、若年層の進学や就職等に伴う市外への人口流出に歯止めがかかっていない状況となっている。

また、第2期総合戦略の策定後、新型コロナウイルスの感染拡大やエネルギー価格等をはじめとした物価高騰の長期化、能登半島地震の発生など、氷見市を取り巻く社会環境が大きく変化しており、そのため、能登半島地震から早期の復旧・復興

を目指すとともに、「活力とにぎわいのある『ひみ』の創造」に向けて市全体で全力で取り組んでいくことが求められている。

これらの社会環境の変化に的確に対応して、人口の減少のカーブを緩やかにするとともに、人口が減少しても幸せに暮らせるまちづくりを進めるために、第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいた取組をオール氷見で推進して、本計画期間における基本目標の達成を図る。

- ・基本目標Ⅰ 魅力的な地域をつくる
- ・基本目標Ⅱ 仕事をつくる
- ・基本目標Ⅲ 人の流れをつくる
- ・基本目標Ⅳ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2029年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	住み続けたいと思う市民の割合（定住意向）	66.1%	85.0%	基本目標Ⅰ
イ	納税義務者一人当たりの年間所得額（給与所得額等）	3,148千円	3,509千円	基本目標Ⅱ
ウ	若者（15歳～39歳）の社会増減数	△246人	△93人	基本目標Ⅲ
	若者（15歳～39歳）のうち女性の割合	46.8%	47.1%	
エ	幸せと感じている子育て世帯の割合	令和7年度調査予定	85.0%	基本目標Ⅳ

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期氷見市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 魅力的な地域をつくる事業

イ 仕事をつくる事業

ウ 人の流れをつくる事業

エ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

② 事業の内容

ア 魅力的な地域をつくる事業

本市の特長や氷見線の利便性向上等を活かして将来に希望が持てるまちをつくとともに、日常の暮らしを守り、地域コミュニティの維持に取り組むなどの地域の持続性を確保する事業

【具体的な事業】

- ・食を核としたまちづくりの推進
- ・氷見線の利用促進と利便性向上を活かした賑わい空間の整備
- ・地域のDX化・機械化への支援の拡充 等

イ 仕事をつくる事業

本市の特長を活かした新たな産業を振興して魅力的な仕事をつくとともに、産業全体を活性化し、稼ぐ力を強化するほか、若者や女性が働きやすく、活躍できる職場をつくる事業

【具体的な事業】

- ・氷見らしい農林水産業の体験型観光コンテンツの構築
- ・スマート農業の普及等による農業所得の向上への支援
- ・若者や女性に選ばれる企業や研究所等の誘致
- ・アンコンシャスバイアス解消に向けた戦略の策定とその推進 等

ウ 人の流れをつくる事業

若者や女性に選ばれ、移住者やUターン者を増やすとともに、定住する若者や女性を増やすほか、交流人口や関係人口、二地域居住者を増やす事業

【具体的な事業】

- ・氷見市IJU応援センターの機能拡充
- ・海越しの立山連峰や里山の風景などを望むホテルやオーベルジュ等の

誘致

- ・住宅取得やリフォームへの支援の拡充
- ・氷見のファンの拡大と関わりの深化による氷見への貢献の促進 等

エ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

結婚・出産・子育ての希望をかなえて、結婚数や出生数を増やすとともに、子育て環境の向上により子育て世帯を増やす事業

【具体的な事業】

- ・海辺を活かした新たなビジネスの開発・運営等への支援
- ・オール氷見での出会いの機会の創出
- ・新婚世帯への経済的な負担の軽減
- ・遊び場などの環境整備の推進 等

※なお、詳細は第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

800,000千円（2026年度～2029年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度産学官金労言の委員で構成された氷見市まち・ひと・しごと推進協議会による効果検証を行い、翌年度以降の取組に反映する。検証後速やかに氷見市公式ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2026年4月1日から2030年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2030年3月31日まで